

2018 **12.16** (日)

13:00 ~ 16:00

木之本スティックホール

滋賀県長浜市木之本町木之本 1757-6

塩津港遺跡

国家レベルの物流拠点

日本有数の港町だった

平成三〇年度塩津港遺跡発掘調査成果報告会

12世紀の神社

- 【講演】**
- ◎「塩津のみなと」
横田洋三 (調査担当)
 - ◎「塩津の神社」
小林裕季 (調査担当)
 - ◎「最新の調査成果」
重田 勉 (調査担当)

- 【展示】**
- 神像
 - 起請文木札
 - ミニチュアのお道具
 - 船釘、船大工道具セット
 - 扇、筭、耳かき ほか

公益財団法人滋賀県文化財保護協会

〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町 1732-2

TEL 077-548-9780 (平日 8:30 ~ 17:00)

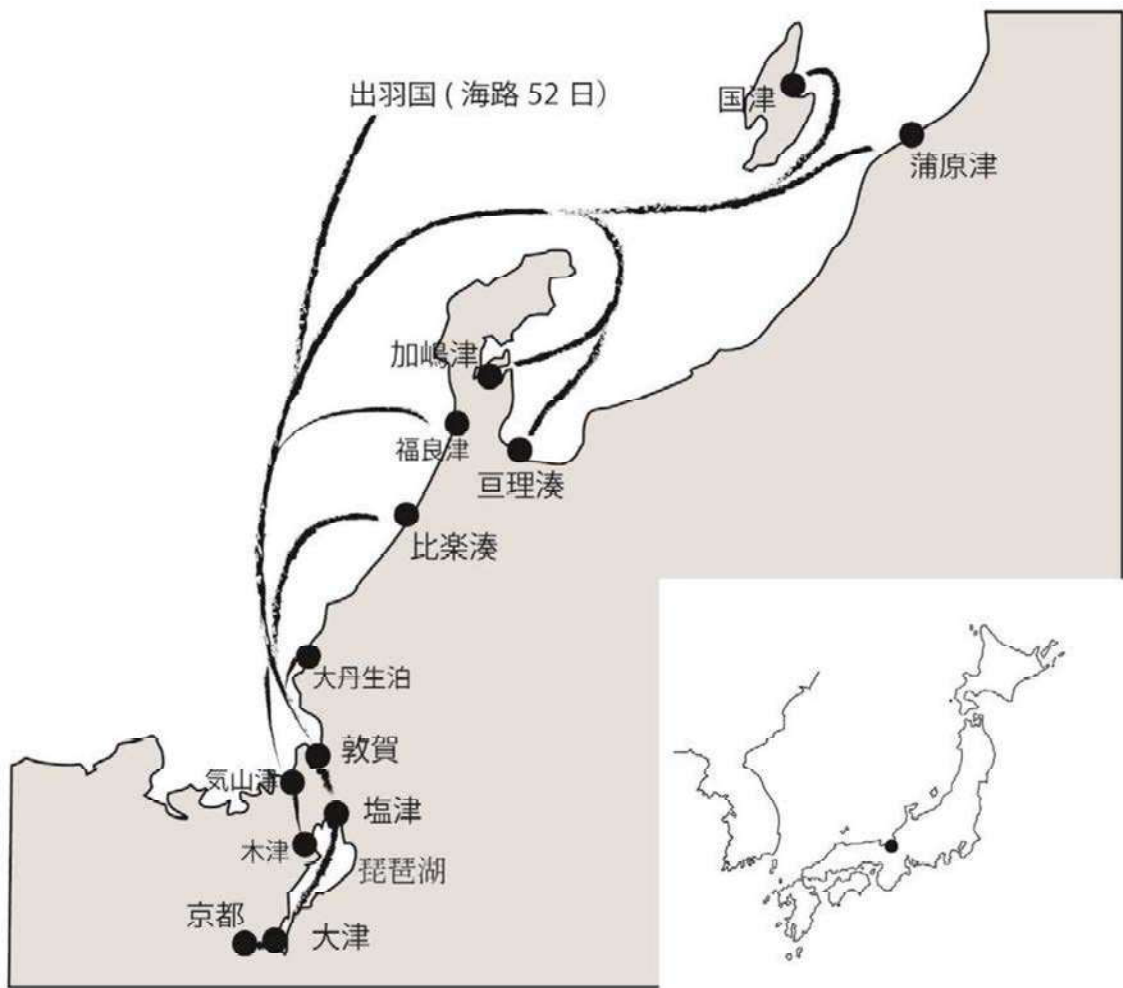


図 1 古代の水上交通路と塩津港遺跡

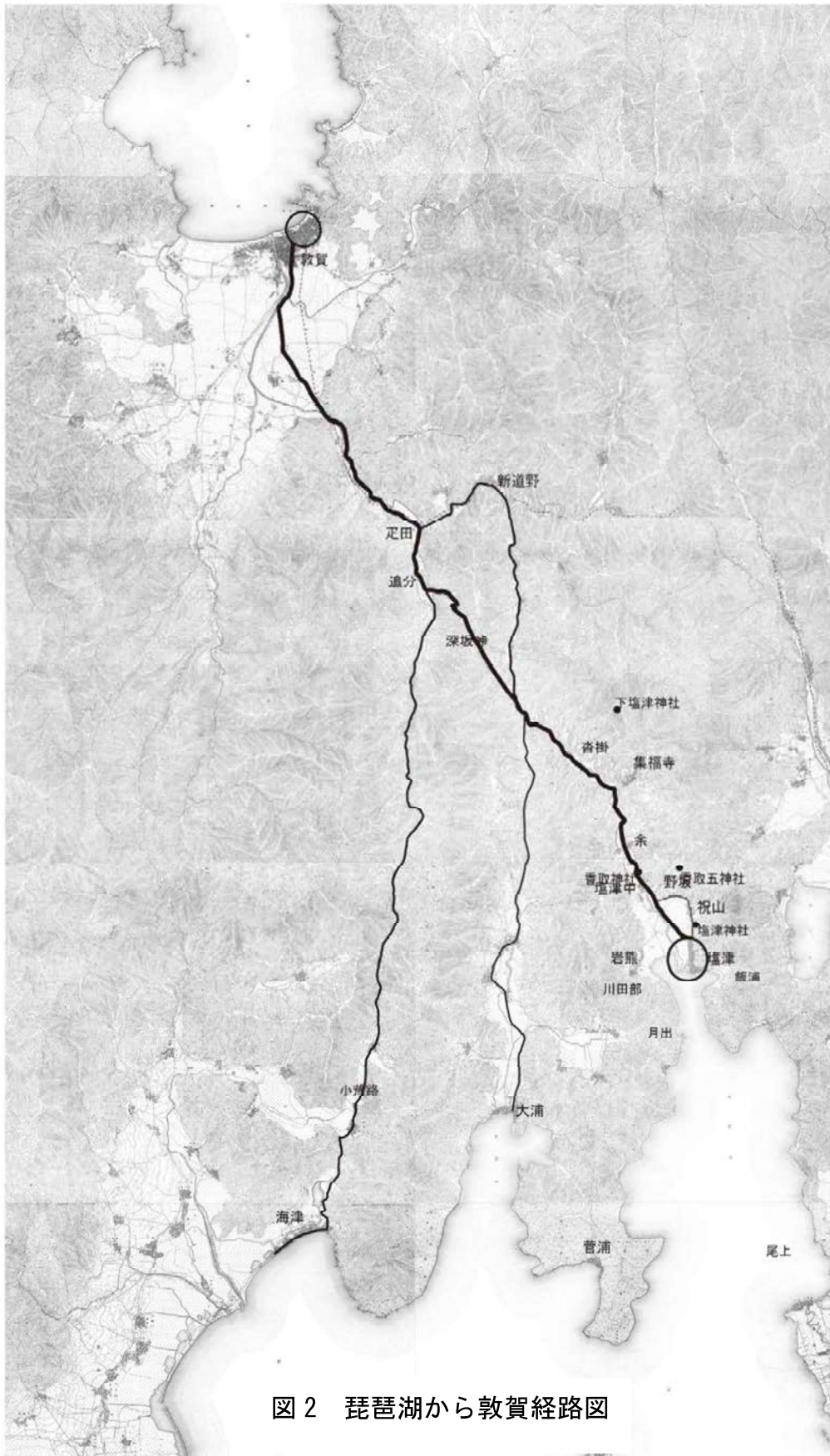


図2 琵琶湖から敦賀経路図



図3 4m下にある平安時代の港

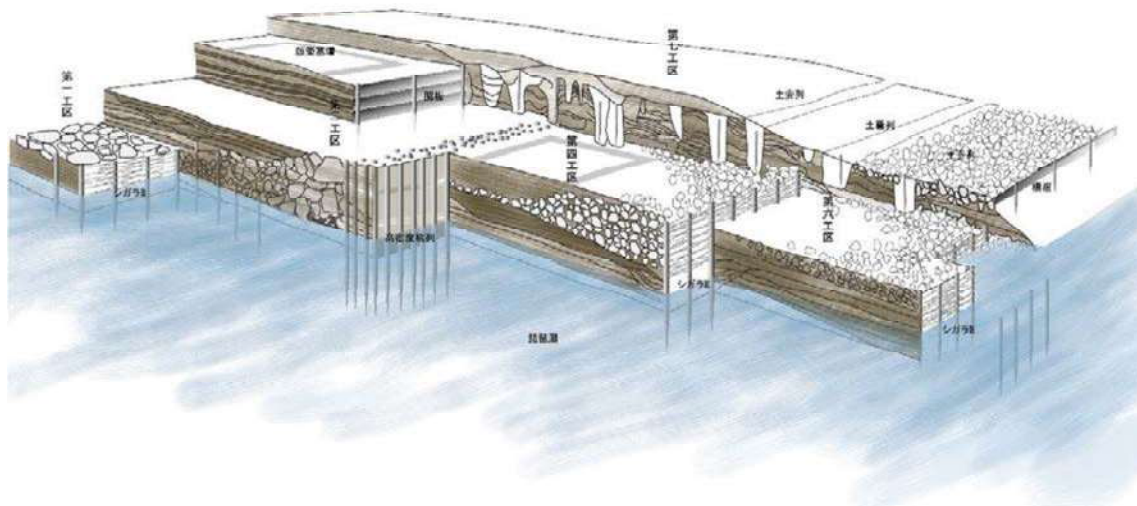


図4 遺構解析図



図5 塩津港の構築工の図

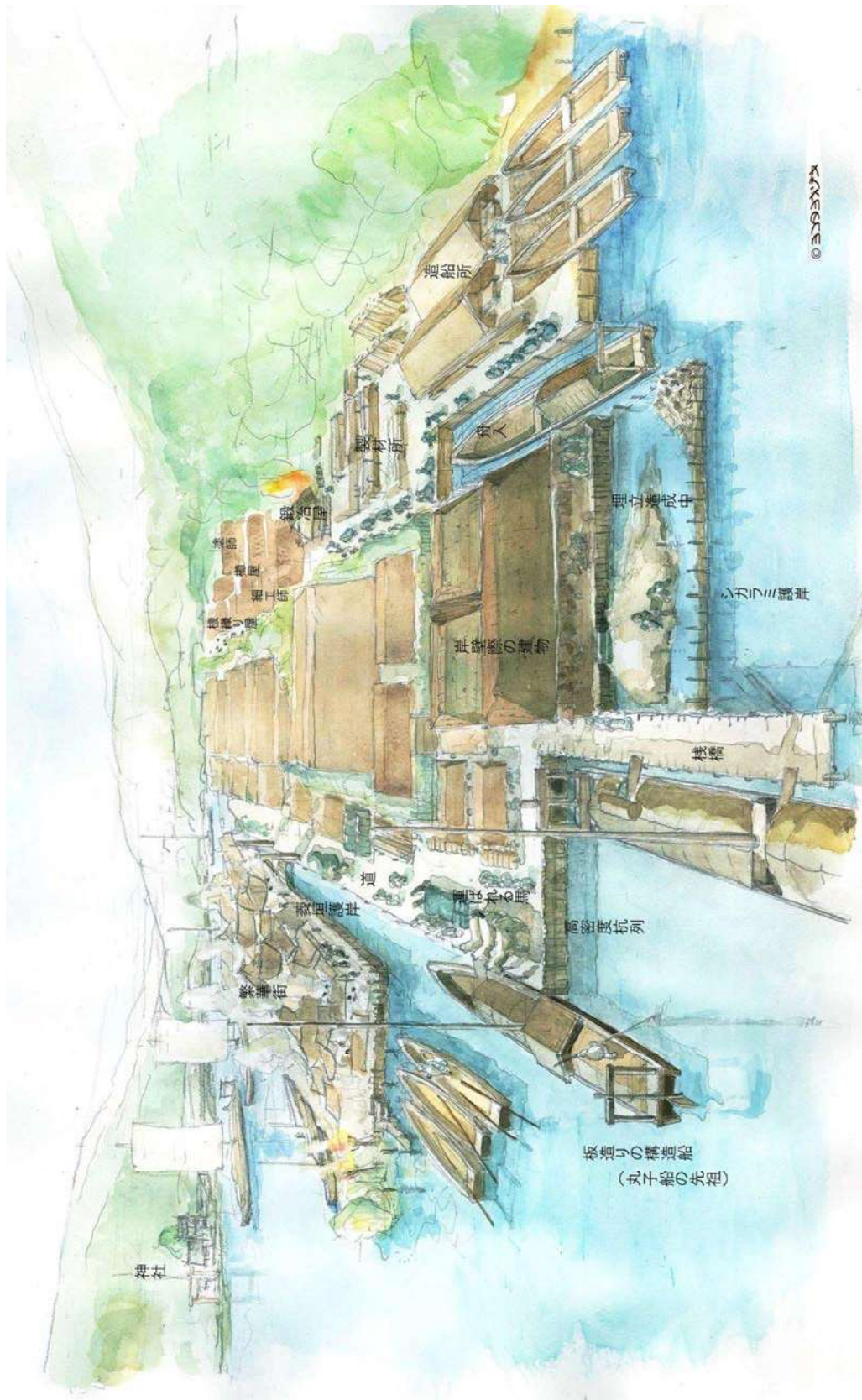


図 6 塩津港復元イメージ図



1



2



3



4



5



6



表土除去状況

7



土師器皿・炭細片堆積状況（本殿周辺）

8



みつかった石敷

9



姿を現した神社跡

石敷区画の神社本殿

10



神社本殿周辺

11



明らかになった神社構造

第2施設

鳥居

境内を画する堀

本殿・拝殿

境内を画する堀

調査区全景

12

発掘された塩津の神社

第1期 奈良時代から平安時代初頭
(8~9世紀) ※未調査

(空白期間) 湖岸周辺水没・他所に神社か

第2期 平安時代後期
(11世紀中~12世紀前半)

第3期 平安時代末期
(12世紀中~12世紀末)

(神社の終焉) 元暦の大地震/1185年

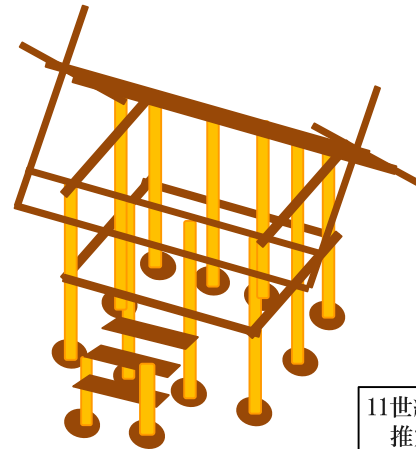
13



14



15



16



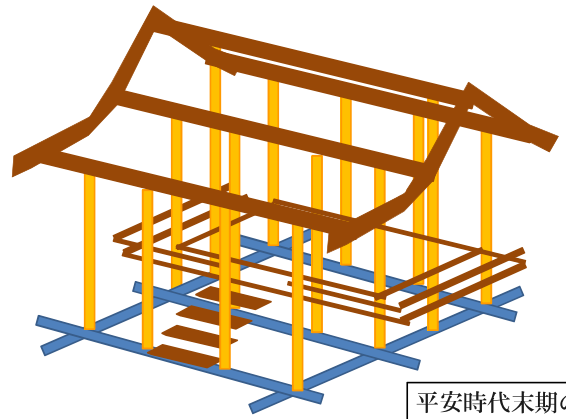
17



18

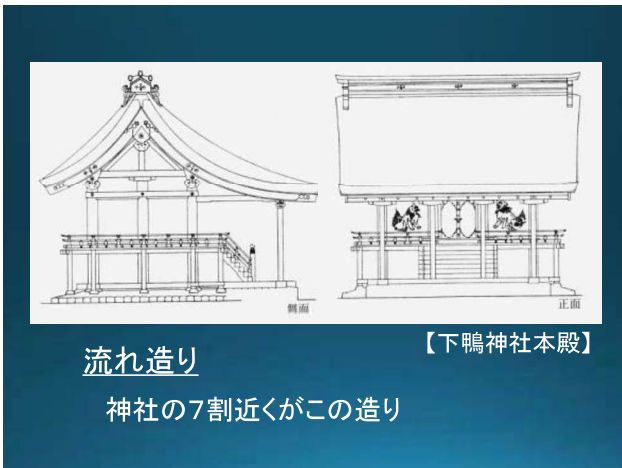


19



平安時代末期の本殿推定構造

20



流れ造り

【下鴨神社本殿】

神社の7割近くがこの造り

21



【参考】下鴨神社本殿

22

出土した神像



神像の出土した場所

23



女神像

男神像

本殿裏にあたる北堀

24



25



26



27



28



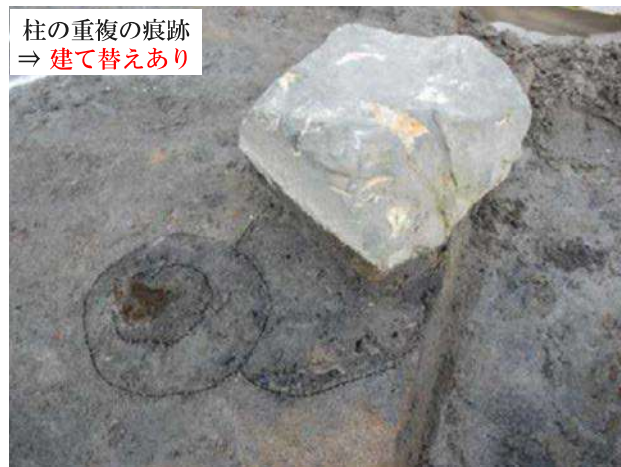
29



30



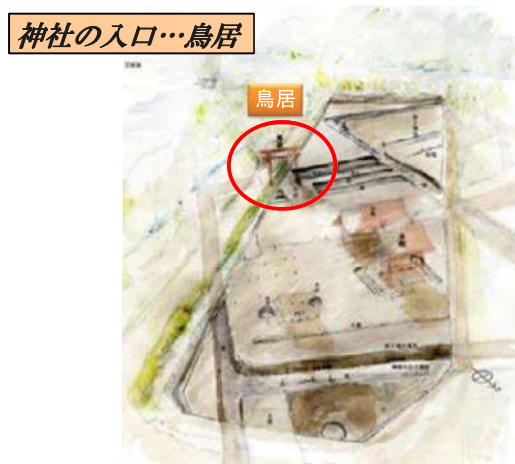
31



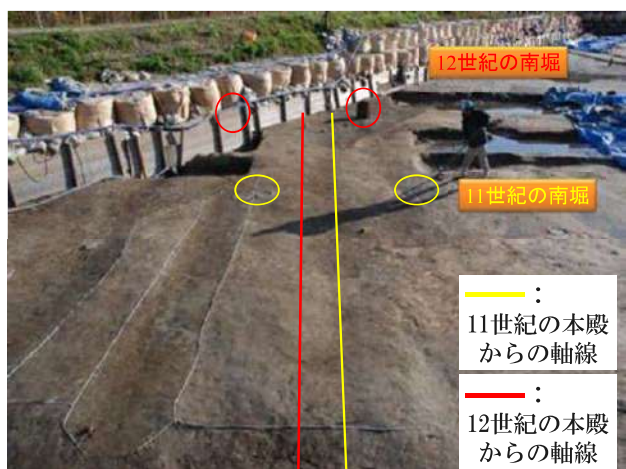
32



33



34



35



36

神社で何をしていたのか？



『年中行事絵巻』

37

神社の裏では…



『年中行事絵巻』

38

神への誓い…起請文木札



39



起請文木札が出土した南堀

40

起請文木札出土状況



41

起請文木札

：神仏への宣誓の言葉が書かれた木札

- 小破片を含めて450点近く出土
- 全国的にも出土例なし
- 人目につく屋外に長期間置かれていた

42



長さ2m以上の木札



浮き字状に残る文字痕跡

43



斜光写真

墨書部分が紫外線から保護
⇒ 屋外に置かれる

44



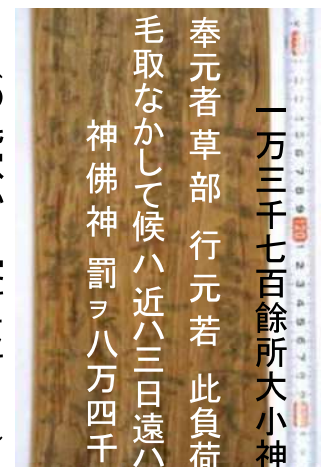
45



46



47



(の毛穴から受けます...)

48

祓の神事



49



50



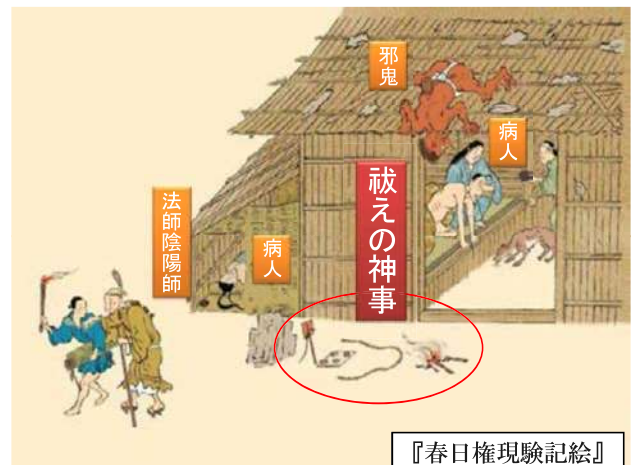
51



52



53



54



55

塩津の神社の終焉

1185年(元暦2年)大地震発生！

京都で多数の堂塔が倒壊。
琵琶湖の水が北に流れた。
(『山塊記』)

56

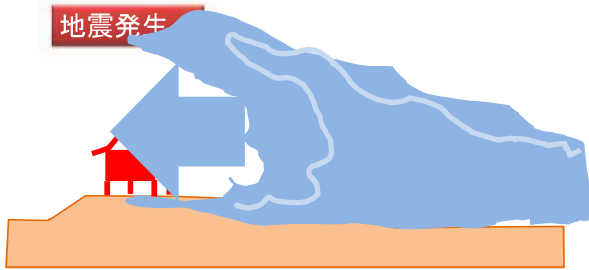


57



58

• 1185年の出来事・・・塩津では？



59

これまでの神社跡の調査成果

- 11～12世紀の神社構造が明らかに
- 神社で行われた具体的な祭祀の痕跡
- 貴重な出土品(神像・起請文木札ほか)
… 全国的にも重要な発見

残された課題

- 神社境内の東側の状況は？
- 想定通りの配置や様相なのか？

60



1

大川旧堤防下の調査



2

2018年の調査の成果

◇起請文木札が多数出土した堀の東側は？

- ・境内南辺の堀跡は、今回の調査でもその続きが見つかった
- ・土橋をはさんで東と西に分かれる
- ・今回の調査では土橋の東側にも堀跡が見つかった。「王将」と書かれた将棋の駒や箸・松明などのほか、30点以上の起請文木札が出土した。



3

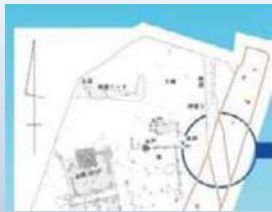


4

2018年の調査成果

◇境内東側の堀は？

- ・境内東辺の堀跡の続きもみつかった。この堀跡を境に地面が緩やかに下がっていくことも確認できた。このことは東辺の堀から東は地面が低くなっていたこと、つまり川の近くだったことを示している。



起請文木札の出土

5

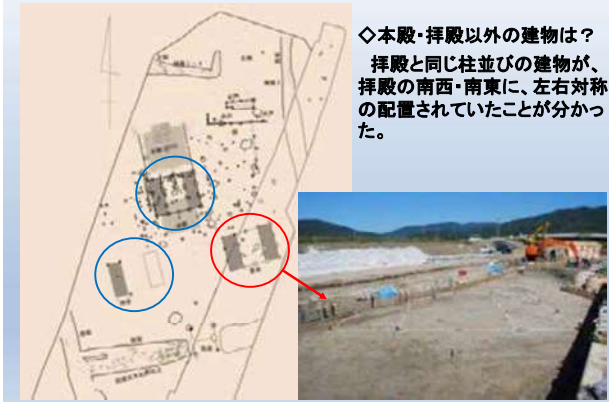
東側堀の起請文木札



厚く、円筒状。起請する者は□□です。始めに恐れ奉ります
まず、天上の神々である梵天・帝釈・四大天王・三千世
界にある天の神々、地上では、王城鎮守の(十八)大明神
当国鎮守の山王七社(日吉大社)とその王子一族(当郡神
守の)竹生弁才天女、当所鎮守の(塩津)五所大明神、さ
らに日本中の一万三千七百餘所の有象無象の全ての神仏
に誓います。
もし私、三〇がこれこれの誓い(誓いの内容は不明)を
破ったならば、私の体中の八万四千の毛穴から、近くは
三日(遠くは七日)の内に(神仏・仏題)をこらむってもか
まいません。ああ恐れ多いことです。
治承五年(一一八二)五月口日

6

2013年の調査成果



7

2018年の調査成果

◇東側の鳥居の柱は？

境内南辺の堀跡の内側では、直径51cmもあるモミノキで作られ
 た大柱がみつかっており、発見当時から鳥居跡と考えられていた。
 今回の調査では東側約3.8mの位置で直径45cmの巨大な柱がみつ
 かったが、さらに南側にも2基の大きな柱がみつかった。



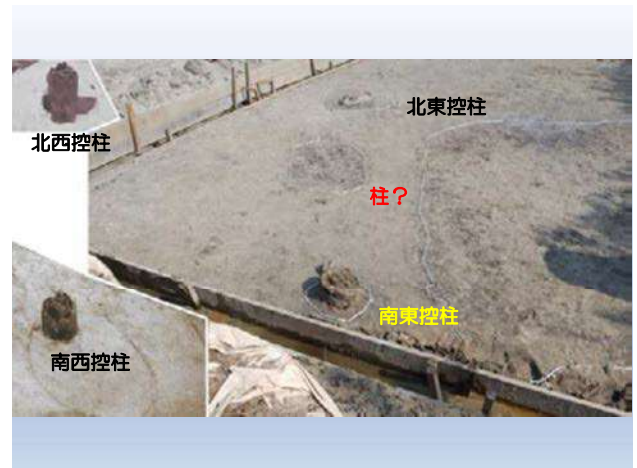
2008年調査の鳥居柱

2018年調査の鳥居大柱

8



9



10

2018年の調査成果

これまで鳥居と思っていた大型の柱は、実は鳥居本体を前後
 で支える控柱の可能性がある。旧木之本町の伊香具神社や、高
 島市の白髭神社、広島県の厳島神社のような鳥居だったのかも
 しれない。



伊香具神社の鳥居

厳島神社の鳥居

11

石川県・気多神社の鳥居の例



12



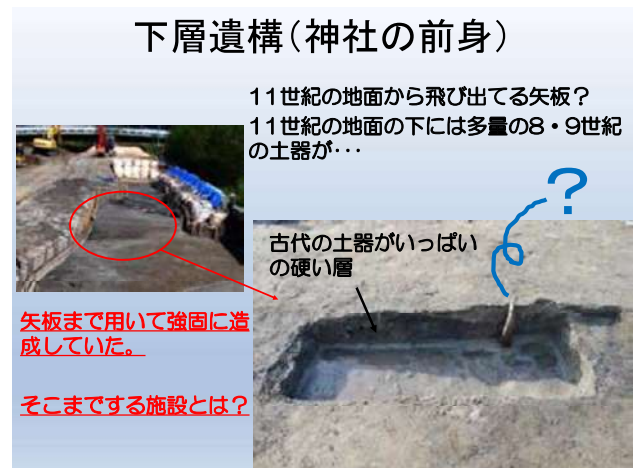
13



14



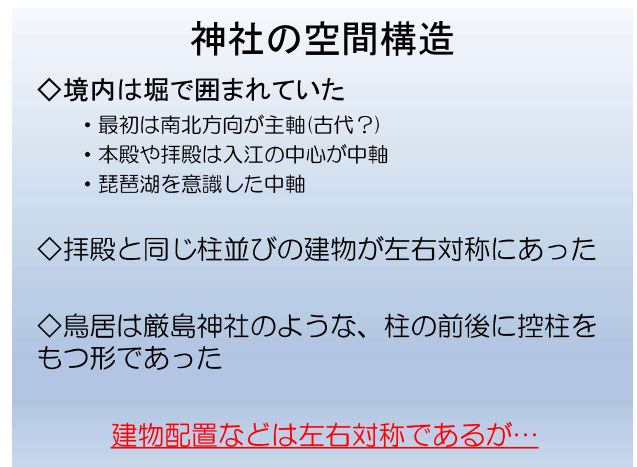
15



16



17




18



19

境内の祭祀の痕跡

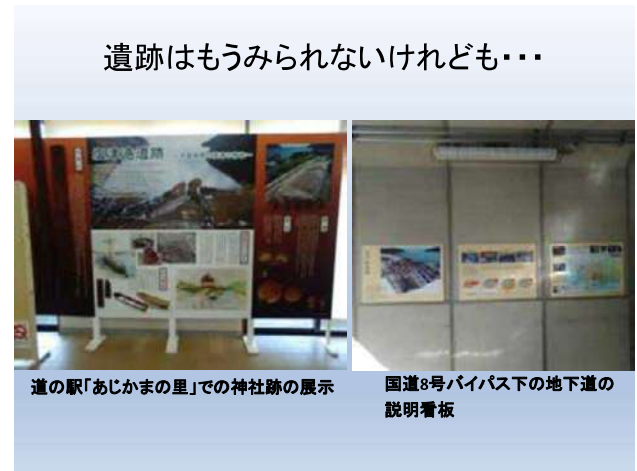
- ◇本殿北側付近
 - ・神社背後の祓えの神事
 - ・神泉…清らかな水
- ◇本殿の前辺り
 - ・多量の土師皿片
 - …かわらけ割りの祭祀
- ◇拝殿南側の空地
 - ・雨乞い祭祀?…馬の頭骨
- ◇境内南堀
 - ・鳥居西側の堀…起請文木札出土量多い(400枚以上)
 - ・鳥居東側の堀…起請文木札出土量少ない(30枚程度)



20



21



22

